

輸出事業計画

※申請者名：栄醤油醸造、品目：醤油

1. 輸出における現状と課題

【現状】

創業から230年、木桶仕込み・天然醸造の醤油造りを今なお行っている。令和3年に設立した木桶仕込み醤油輸出促進コンソーシアムに参加する中で行っている欧州・北米をターゲットとした「木桶仕込み醤油はプレミアムである」というブランディング活動と並行して、商談会や展示会に参加している。

【課題】

（製造）

- ・製造能力が低く、輸出向けの大口の受注を受けられない
- ・海外への輸出において求められる食品衛生基準に対応しておらず、商談が成約しない

（販売）

- ・現地生産や中国産の安価な製品とは価格競争はできない

2. 輸出事業計画の取組内容

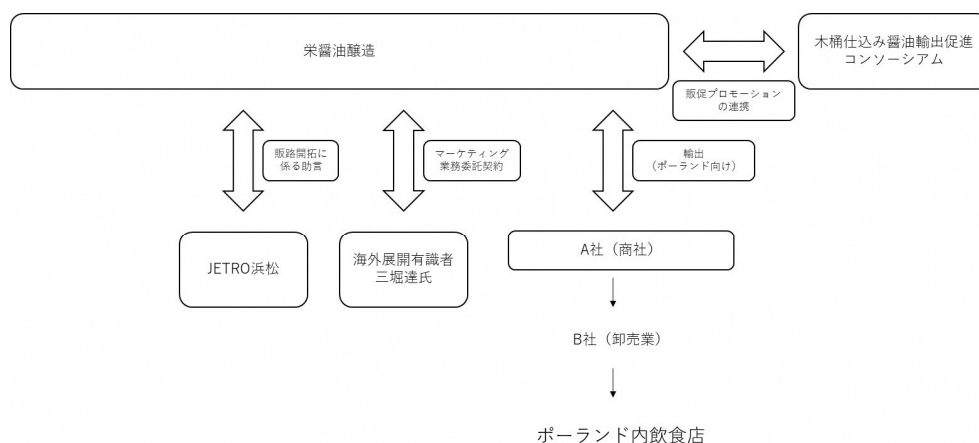
（製造）

- ・施設の改修工事、設備の新設及び更新を行うことで生産量を2倍、FSSC22000の認証取得する

（販売）

- ・木桶仕込み・天然醸造の強みをブランディングし、販路拡大

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

【現状】なし

【目標】輸出先国/ポーランド

輸出量/34,560L

輸出額/30,240千円